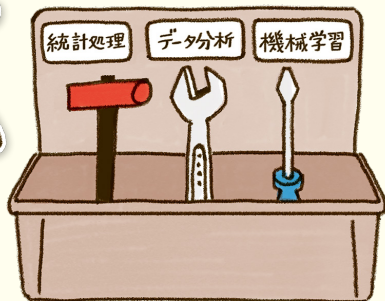


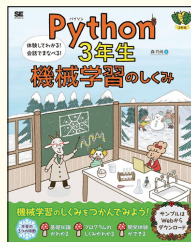


データサイエンスで利用する3つの道具

データサイエンスの目的は「謎を解き明かすこと」。
「統計処理」「データ分析」「機械学習」は謎を解くための道具なんだよ。



『Python2年生 データ分析のしくみ 第2版』
(翔泳社)



『Python3年生 機械学習のしくみ』(翔泳社)

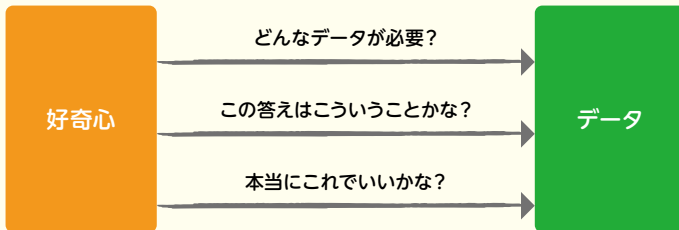


『Python2年生 データ分析のしくみ 第2版』や『Python3年生 機械学習のしくみ』をもう一度読んでおこうかな。



データサイエンスで必要なのは「好奇心」

データサイエンスでは目的をはっきりさせて進むことが重要。そして、目的に対して「なぜだろう?」「どうすればいいだろう?」という疑問を持つことで、どのように分析していけばいいかが見えてくる。つまり**好奇心**は、重要な疑問を生み出す原動力なんだ。



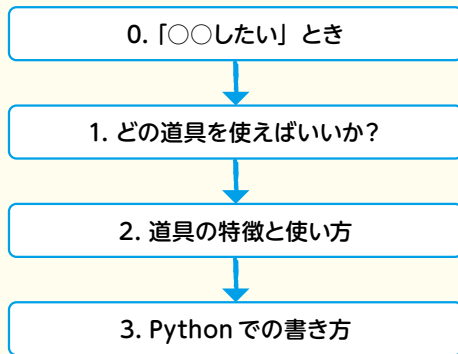
「なぜ?」がデータサイエンスを動かすのねー。





データサイエンスでは「好奇心」と「データ」が重要

データサイエンスは好奇心だけじゃ動かない。材料も必要。それがデータ。だから、データサイエンスでは「好奇心」と「データ」が重要なんだ。そして、そのデータをまとめたり、見やすくするものとして「道具」がある。この本では、その道具の使い方を、右のような視点で説明するよ。



たのしみ♪

